

1月18日（水）、富士砂防事務所では、富士山の噴火時に砂防部局が中心となって実施する緊急的な対応（火山噴火緊急減災対策砂防）における 国・県・市・関係機関等の連携強化を図ることを目的とし、クロスロードを活用した演習を実施しました。

参加者からは、「他の機関の方と顔を合わせて、意見交換できたことは有意義であった」、「富士山の噴火について各市町村と県、国と連携とればと思います」といった声があがった。

- ◆日 時：平成29年1月18日（水） 13：30～16：00
- ◆場 所：ふじさんめっせ（富士市産業交流展示場） 会議室兼小展示場
- ◆参 加 者：火山噴火緊急減災対策砂防計画の関係機関（国土交通省富士砂防事務所、山梨県、静岡県、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町、富士吉田市、都留市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村、身延町、防衛省陸上自衛隊、山梨県警察、静岡県警察、甲府地方気象台、静岡地方気象台、富士五湖消防本部、山梨県富士・東部地域県民センター、山梨県峡南地域県民センター、静岡県東部危機管理局、山梨県富士山科学研究所）



演習実施の状況



事務所長あいさつ



岩手県立大学 伊藤先生 説明



クロスロード実施状況



今回、
使用した
カード